

令和6年5月 22 日

公益社団法人 日本観光振興協会

関東支部(波多腰、塚脇)

TEL:03-6435-8339 FAX: 03-6435-6921

## 令和6年度

# 観光振興事業功労者「関東支部長表彰」受賞者決定

公益社団法人日本観光振興協会関東支部（東京都港区 支部長 小川 治彦）は、令和6年5月21日に、ホテルメトロポリタンエドモントにて開催した「第61回公益社団法人日本観光振興協会関東支部総会」の会場にて、観光振興事業功労者関東支部長表彰を行いました。令和6年度の観光振興事業功労者は、以下11名です（敬称略）。

- |       |                      |        |                    |
|-------|----------------------|--------|--------------------|
| ■ 茨城県 | すずき かつや<br>鈴木 勝家     | ■ 神奈川県 | ゆあさ ひろかず<br>湯浅 裕一  |
| ■ 栃木県 | ふくだ はるお<br>福田 治雄     | ■ 新潟県  | あおやぎ やすひこ<br>青柳 安彦 |
| ■ 群馬県 | こばやし のぶひこ<br>小林 信彦   | ■ 長野県  | からき かずなお<br>唐木 一直  |
| ■ 埼玉県 | さいのひら しんいち<br>斉之平 伸一 | ■ 山梨県  | ささもと けんじ<br>笹本 健次  |
| ■ 千葉県 | さいぐさ のりお<br>三枝 紀生    | ■ 静岡県  | いなば あきひさ<br>稲葉 明久  |
| ■ 東京都 | おざわ とくろう<br>小澤 徳郎    |        |                    |



※略歴・功績等は、別紙を参照ください。

【茨城県】

すずき かつや

鈴木 勝家

(筑西市観光協会会長、茨城県観光物産協会理事)

筑西市観光協会理事に就任以降、副会長、会長を歴任し、30余年の長期にわたり観光・物産事業の発展のため、下館祇園まつりをはじめ伝統文化の活用など地域資源を活かした観光地づくりに強いリーダーシップを発揮し、多くの事業を成功に導いた。また茨城県観光物産協会の理事として、同協会の運営に寄与し、茨城県の観光物産の振興及び地域経済の活性化に多大な貢献をしている。

【栃木県】

ふくだ はるお

福田 治雄

(宇都宮観光コンベンション協会副会長、栃木県観光物産協会副会長)

宇都宮観光コンベンション協会の副会長として20年以上観光振興に取り組み、駅東口地区の再開発や大谷地区の振興など、新たな観光施策を実施して県都宇都宮市の観光客の掘り起こし等に尽力した。また、栃木県観光物産協会では副会長として会長を支えながら、県に対し観光施策の提言、要望を実施するなど栃木県の観光物産振興や経済の発展に大きく貢献している。

【群馬県】

こばやし のぶひこ

小林 信彦

((有)大蔵坊こばやし代表取締役、群馬県観光物産国際協会理事)

(有)大蔵坊こばやし(観光施設・土産品販売)の代表取締役社長として家業を経営する傍ら、群馬県観光施設協会会長および榛名観光協会榛名湖支部支部長として、責任感ある強いリーダーシップを発揮している。この力量は自己経営のみならず、群馬県観光物産国際協会の理事として、群馬県の観光振興に優れた企画力と高い見識により、観光ぐんまの促進力として活躍しており、群馬県の観光物産振興や地域づくりに多大なる貢献をしている。

## 【埼玉県】

さいのひら しんいち  
齊之平 伸一

(春日部市観光協会会長、埼玉県物産観光協会副会長)

人を活かす経営により黒字経営を継続され、多くの経営者に対して指導を推進することにより、地域経済の発展に貢献し、その功績は「渋沢栄一賞」や内閣総理大臣表彰「男女共同参画社会づくり功労者」を受賞するに至った。

また、春日部市観光協会会長及び埼玉県物産観光協会副会長として長年にわたり埼玉県内の物産観光推進に尽力した。

## 【千葉県】

さいぐさ のりお  
三枝 紀生

(京成電鉄(株)相談役、千葉県観光物産協会副会長)

永きにわたり千葉県内の運輸発展に励まれ、安心・安全な公共交通機関の発展に取り組むとともに、東京都内と成田国際空港を結ぶ新ルート「成田スカイアクセス」の開業にも携わった。

千葉県内の各地域の魅力や情報発信、観光振興に尽力し、国際交流にも意欲的に取り組む姿勢は模範となり、千葉県全体の観光物産業界の振興に貢献した。

## 【東京都】

おざわ とくろう  
小澤 徳郎

(青梅市観光協会会長)

青梅市観光協会の会長として、地域の観光振興に尽力し、特に2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた「おうめ観光戦略」の策定に貢献した。

また、近隣の町村との広域連携を推進し、環境省のワーケーションに関する事業や観光型MaaSの実証実験等の新たな取り組みにも積極的に参加するなど多岐にわたる活動を展開し、尽力した。

## 【神奈川県】

ゆあさ ひろかず

**湯浅 裕一**

(（有）湯浅紀伊国屋本店代表取締役社長、神奈川県観光協会理事・副会長)

藤沢市観光協会会長等として限りない情熱と卓越した指導力を持って藤沢市域のまちづくりに尽力し、歴史と観光の島 江の島の魅力を高める「江の島流鏑馬・武者行列」をはじめとする産学官連携を基軸とした新たな観光コンテンツの創出等を通じ、藤沢市における観光振興と地域活性化に大きく貢献した。その功績は誠に大きく、今後も藤沢市における観光振興等の中心的な存在として更なる活躍が期待されている。

## 【新潟県】

あおやぎ やすひこ

**青柳 安彦**

(十日町市商工会議所きもの部会長、十日町市観光協会前会長)

織物事業の経験をもとに、「きものの街十日町」の認知を高め、市内外からの来訪機会を創出することで、地域経済へ大きな波及効果をもたらした。また、一般社団法人十日町市観光協会会長として、その職務を強い責任感をもって遂行し、観光事業の運営に積極的に取り組み、経験にもとづいた優れた見識と強いリーダーシップで、国内外に十日町市の魅力を広めるとともに、観光産業の振興に多大な貢献を果たした功績は大きい。

## 【長野県】

からき かずなお

**唐木 一直**

(南箕輪村観光協会元会長、南箕輪村元村長)

観光地であり広大な平地林にある大芝高原および森林セラピーロード等の整備を推進し大芝高原味工房のリニューアルオープン、「道の駅大芝高原」の開駅、大芝高原まつり等の観光イベントの開催により大芝高原の魅力の創出および利用促進に努めた。また、地元経ヶ岳を活用したトレイルランニング大会も開催し、経ヶ岳の観光地としての利活用を高める等本村の観光振興に貢献した。

## 【山梨県】

ささもと けんじ

**笹本 健次**

((株) 常盤ホテル代表取締役、湯村温泉旅館協同組合理事長、やまなし観光推進機構理事)

やまなし観光推進機構の理事並びに県旅館ホテル生活衛生協同組合理事長を務め、山梨県観光振興に長年尽力している。また、湯村温泉旅館協同組合理事長として甲府観光開発(株)の設立に尽力し、湯村温泉の名称を「信玄の湯 湯村温泉」に変更し、武田家ゆかりの潜在価値を前面に出し、知名度の向上を図った。湯村温泉の源泉 100%で作った化粧水や水晶をモチーフに温泉水を使用した水菓子を開発するなど、湯村温泉の高付加価値化を推進している。

## 【静岡県】

いなば あきひさ

**稲葉 明久**

((株) 陽気館専務取締役、伊東観光協会会長、静岡県観光協会理事)

伊東の観光振興に携わり、官民協力連携を図り、伊豆地域のリーダー的な存在として観光客誘致に大きく貢献した。また、台北市のアジア太平洋温泉発展協会のメンバーとして、静岡県の魅力を発信し、台湾との友好親善とインバウンド誘客を積極的に取り組んだ。静岡県観光協会理事として、経験と識見から伊豆地域のみならず、本県全域に及ぶ観光の発展と振興への貢献は誠に大きい。